

この取扱説明書（据付工事説明書付）を必ずお読みください。

お客様へ

工事店様へ

2504875HC3603



 **メルコエアテクノロジー**
ポータブルファン

取扱説明書（据付工事説明書付）

形 名

DE-20CSB1 単相 100V 50/60Hz

DE-25DSB2 单相 100V 50/60Hz

お客様へ

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 「取扱説明書（据付工事説明書付）」は大切に保存してください。
- 添付別紙の「修理窓口・ご相談窓口のご案内」は、大切に保存してください。
- お客様ご自身での工事は、故障や事故の原因になります。
- 運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店・工事店様から説明を受けてください。

工事店様へ

- 据付工事を始める前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく据付けてください。
- 据付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施してください。
- 電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。
- この取扱説明書に従って正しい使い方をお客様へご説明ください。
- この製品は単相製品です。
- モータに温度過昇防止装置として、温度ヒューズが内蔵されています。拘束、過負荷、異電圧印加、あるいは周囲温度が基準以上に高い場合は、温度ヒューズが溶断し回転が止まります。温度ヒューズが溶断した場合、通電不可となり再運転できません。電源を切り、専門の工事店様へモータ交換を依頼してください。

据付工事終了後は、必ずお客様にこの説明書をお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

1. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。



お客様へ

工事店様へ



お客様へ

工事店様へ



2. 据付け前のお願い

工事店様へ

■次のような場所には据付けしないでください（故障の原因になります）。

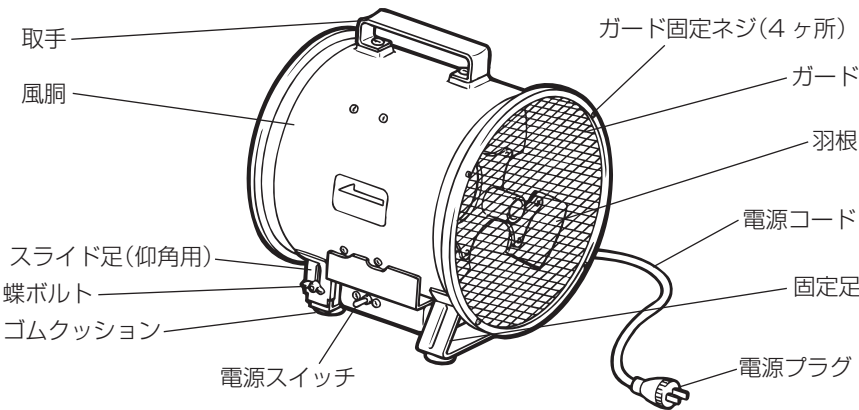
- ・使用可能な温度範囲（－10℃～＋50℃）を超える場所
- ・常温で相対湿度80%を超える場所
- ・氷結するおそれのある場所
- ・雨または風にさらされる場所
- ・塩害地域（塩害地域においては早期にさびが発生するため定期的に保守点検・清掃を行い必要に応じて交換を行ってください）
- ・腐食性ガスの発生する場所や化学薬品を扱う場所
- ・可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのある場所
- ・酸性、アルカリ性ガスの発生、流入する場所
- ・堆肥舎、ふん尿の上など腐食性ガス、水蒸気の発生・滞留する場所
- ・厨房等で油煙・蒸気が直接製品にかかる場所
- ・有機溶剤を使用している場所
- ・吸込側、吐出側に遮へい物がある場合

- 振動のない水平な場所で使用してください。
- 落したり、固い物にあてたりしないでください（故障の原因になります）。
- 風胴の中へ手や物などを絶対に入れないでください（けがの原因になります）。

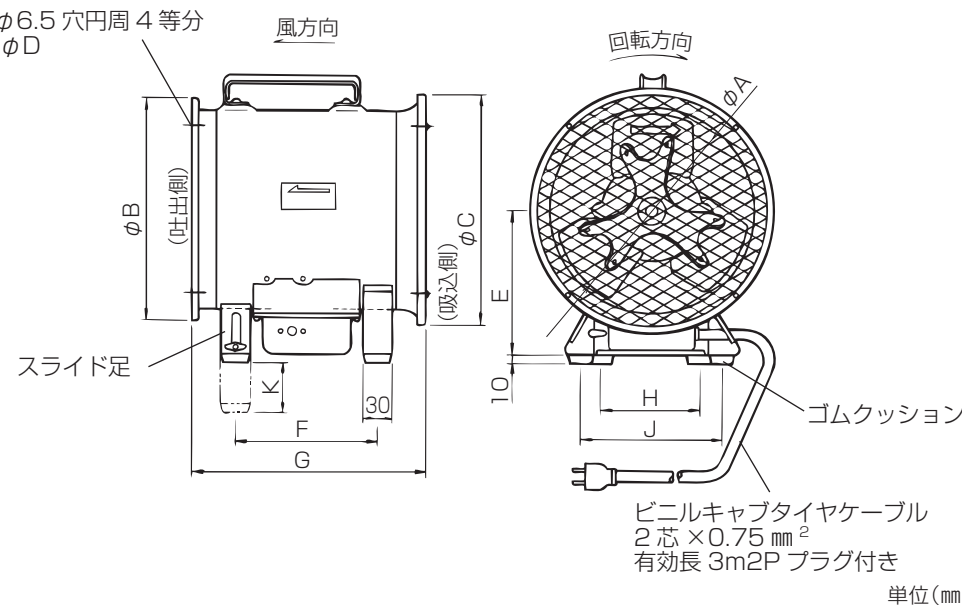
3. 各部のなまえと外形寸法図

工事店様へ

各部のなまえ



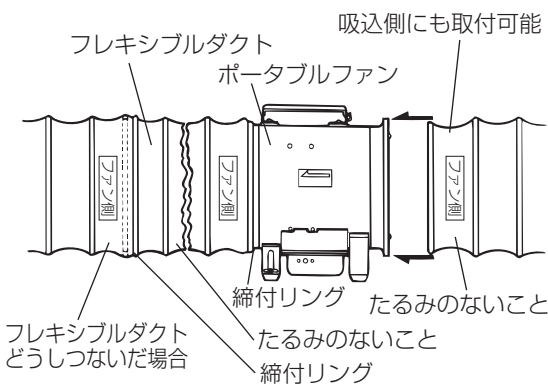
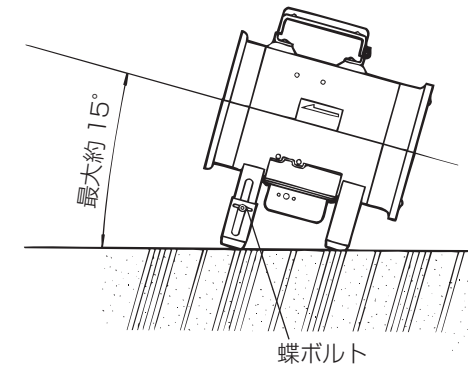
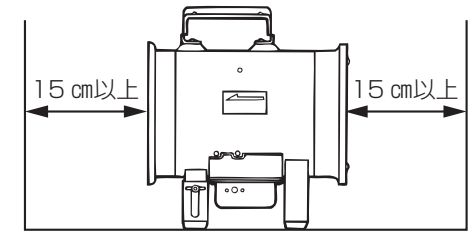
外形寸法図



■变化寸法表

形 名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K
DE-20CSB1	198	230	250	215	147	145	240	100	145	35
DE-25DSB2	250	290	315	270	180	175	271	160	200	50

4. 据付方法

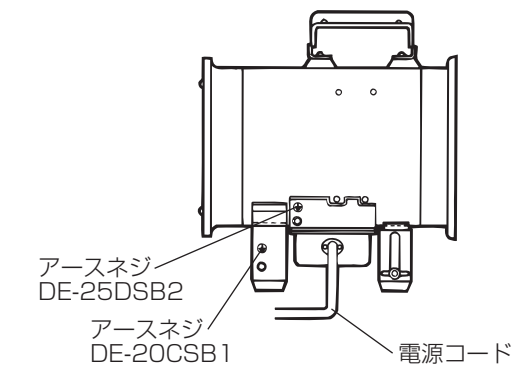


5. 電気工事

警告

- 定格電圧・定格周波数以外では使用しない
火災・感電の原因
- アース工事は必ず有資格者である電気工士が電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う
漏電のときに感電の原因

- 電気設備技術基準に基づき、電気工士によるD種接地工事（アース）を行ってください（故障、漏電時の感電防止）。アースは下図の位置にあるアースネジを使用してください。



6. 試運転

- 電気工事終了後、正常に運転できるか使用者立会のもと試運転を行ってください。

1. 据付工事終了後、次のことを確認します。

(1) 製品は確実に据付けてありますか

(2) 電源コードに傷・いたみはありませんか

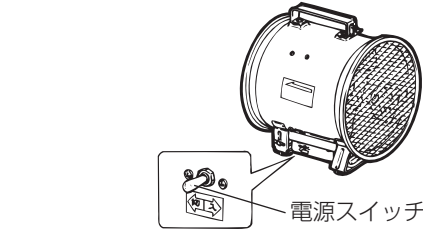
(3) 正しくアース工事がしてありますか

(4) 電源電圧、周波数は正しいですか
2. 電源スイッチを「入」にして試運転を行う

(1) 異常な振動や騒音はありませんか
(異常がある場合は運転を停止し、据付場所や電気工事内容を確認してください)

7. 使用方法

電源スイッチは「入」で運転し、「切」で停止します。



- お願い

- スイッチは軽く動かすだけで動作しますので無理に押さないでください。
 - スイッチ操作は必ず床（地面）に置いて行ってください。
 - スイッチで極端な断続運転は行わないでください。
 - 運転中は持ち運ばないでください。
 - 停電のときは必ず電源スイッチを切ってください。通電後、急に羽根が回り、事故を起こす恐れがあります。
- 電源スイッチを右側に倒すと「入」、左側に倒すと「切」になります。

風の抵抗にならないよう左図の寸法をあけてください。

- スライド足の使用について

■両側の蝶ボルトをゆるめてお望みの角度に合わせて、しっかりと締付けます。

ダクトの取付けかた
フレキシブルダクト〔システム部材（別売）〕を取付けることができます。

取付可能ダクト長			
形 名		DE-20CSB1	DE-25DSB2
フレキシブルダクト		FD-20A1 内径 255 mm	FD-30A1 内径 300 mm
使用状態	直管	吐出側	20m（5 m×4本）
		吸込側	15m（5 m×3本）
	90°曲げた場合	吐出側	10m（5 m×2本）
		吸込側	10m（5 m×2本）

8. 点検・お手入れ

長い間で使用の製品は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。

警告

- 保守点検の際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行う
感電やけがの原因

注意

- 保守点検の際は手袋を着用する
端面などでけがの原因

3か月に1度の清掃の際、下記の点検を行う。

点 検 項 目		処 置
さ び	●製品のナット・ボルトがさびていませんか ●羽根および羽根取付用の止めネジがさびていませんか	●さびが部品の広範囲に発生している場合は、部品を交換してください（部品破損および羽根破損によるけがのおそれがあります）
ガタツキ	●羽根やモータは確実に止められていますか	●ガタつきがないようにナット・ボルトなどを確実に取付けてください（製品破損および羽根破損によるけがのおそれがあります）
損 傷	●モータの外観が変色していませんか ●電源コードにキズなどありませんか ●羽根に亀裂などありませんか	●モータ交換をしてください ●モータ交換をしてください ●羽根交換をしてください（羽根破損によるけがのおそれがあります）
ほ こ り	●モータなど温度の高い部分にほこりの付着はありませんか	●清掃してください

1年に1回程度

異 常 音	●ボールベアリングの寿命は約1万時間ですので使用状況によっては、点検のうえ交換が必要です
さ び	●さびが部品の広範囲に発生している場合は、部品を交換してください
電源コード	●電源コードにヒビ割れ等がある場合には、モータの交換をしてください

羽根などの清掃

約3か月に1度を目安に清掃する。

- お手入れは中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。
- ほこりの多いところではガード固定ネジ4本をはずし、ガードを取りはずして清掃してください。ガードを取りはずして羽根に付着した汚れをふき取ります。

全体の清掃

- 油・粉じんなどの可燃性の汚れが製品に付着していると、万が一の飛び火により火災の原因となるおそれがあります。必ず定期的（1年目安）に清掃してください。
- 古くなった製品は買い換えてください。

お願い

お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤（変質・変色する原因になります）

9. 修理を依頼する前に

下記のような現象が見られる場合、お客様で点検されても直らないときは、事故防止のためブレーカを切り、お買上げの販売店・工事に点検修理をご依頼ください。費用については販売店・工事店にご相談ください。

現 象	点 検 と 処 置	点検実施者	
		工事店様	お客様
通電しても回転しない	●電源の接続は正しいですか（正しく接続する） ●ブレーカが切れていませんか（入にする）	○	○
運転中に異常音や振動がする	●羽根の締め付けがゆるんでいませんか（締め付け直す） ●本体が確実に据付けられていますか（据付け直す） ●全面にさびが発生していませんか（さびの発生した部品を交換する）	○ ○ ○	
焦げ臭いにおいがする	●羽根は軽く回りますか（羽根に何か引っ掛かっている場合は取り除く） ●周囲温度が異常に高い場所で使用していませんか（据付場所を確認する） ●湿度が異常に高い場所で使用していませんか（据付場所およびモータ内部の腐食確認後モータ交換する）	○ ○ ○	○

（注）モータに温度過昇防止装置として、温度ヒューズが内蔵されています。拘束、過負荷、異電圧印加、あるいは周囲温度が基準以上に高い場合は、上記温度過昇防止装置が自動的に動作し回転が止まることがありますので、電源を切り原因を取り除いてください。再運転の場合には、以下を実施してください。
〈処置〉ヒューズが溶断し通電不能となり再運転できません。電源を切り、専門の工事店へモータ交換を依頼してください。

10. アフターサービス

アフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。なお、おわかりにならないときは、当社のお問い合わせ窓口（添付別紙の「修理窓口・ご相談窓口のご案内」参照）にご相談ください。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのポータブルファンの補修用性能部品を製造打ち切り後9年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

11. 仕 様

形 名	羽根径 (cm)	電 源	極数 (P)	定格出力 (W)	消費電力 (W)	風量 (m³/h)	使用限界 静 圧 (Pa)	騒音 (dB)	質量 (kg)
DE-20CSB1	19.8	単相 100V 50/60Hz	2	100	115/160	1110/1260	235/284	60/63	5.5
DE-25DSB2	25	単相 100V 50/60Hz	2	200	240/310	2100/2400	245/294	60.5/64	8.3

※風量は、オリフィスチャンバー法で測定した静圧0Pa時の値です。
※騒音は吸込側前方斜め45°、1.5m点の値です。
※周囲温度は－10℃～＋50℃、常温において相対湿度80%まで使用可能です。この範囲を超えますと焼損、変形、回転不良、破損につながるおそれがあります。

製造販売元
メルコエアテクノロジー株式会社

技術指導元
三菱電機株式会社

この説明書は、再生紙を使用しています。